

# シリーズ多面的機能支払 熊野・御浜・紀宝

## ～私たちの思い、そして伝える100年先へ～

多面的機能支払  
熊野・御浜・紀宝

みはまちいきかんきょうかつどうそしき  
Vol.2 御浜地域環境活動組織(御浜町・紀宝町)の軌跡

——美しい里山を守り、次の世代へとつないでいく——  
多面的機能支払交付金を活用し、故郷の暮らしを守る活動組織の多様な取り組みは、100年先の地域での暮らしへとつなげるための足跡だと思ふ。  
本誌では、活動組織の地域に対する思い、今後の展望についてインタビューし、シリーズ企画として皆様にお伝えしている。

今回は、柑橘の一大生産団地の形成を目的に、昭和50年から平成3年にかけて実施された、「国営農地開発事業 御浜地区」で造成された御浜町・紀宝町の14団地内で活動している御浜地域環境活動組織を紹介する。

訪れたのは紀宝町大里にある田代団地。熊野市方面からオレンジロードを進み、大里トンネルを抜けて車で5分ほど走ると、団地の入口にある倉庫が見えてくる。

この倉庫は、田代団地で収穫されたみかんが集まる場所。取材をしたのは6月下旬で、倉庫にはたくさん空のコンテナが山積みになっていた。収穫時期には空のコンテナ一つ一つがみかんでいっぱいになり、この倉庫もにぎわいをみせるのだろう。

田代団地の約20ヘクタールのみかん畑を背に、鳥のさえずりが聞こえるなか、阪口さんと永田さんにお話を伺った。

——組織の活動について教えてください

永田 御浜地域環境活動組織は、北は御浜町神木団地から南は紀宝町田代団地まで、広い範囲で活動しています。そのため、御浜土地改良区が事務局となり、各団地の活動の調整や要望・報告の取りまとめ、各種書類の作成等を行っています。農村の景観形成活動としては、毎年様々な植物を植えており、今年も農家の皆さんと一緒にひまわりを植えました。また、多くの方に見てもらえるよう、その場所を示したマップを作り、改良区の事務所に掲示しました。

——田代団地ではどのような活動をされていますか

阪口 団地内には排水路がなく、水路兼用道路となっている農道がたくさんあります。そのため、雨による道路の傷みが激しいので、大雨や台風の後は見回りをし、損傷が大きくならないうちに地域の共同活動で補修することを心がけています。

また、団地内の遊休農地の管理も行い、荒らすことがないように、柑橘産地を守っています。

### ■取材を終えて

田代団地が造成されてから30年以上が経過し、この地で柑橘を栽培する人々が試行錯誤を繰り返しながら営農に取り組む姿は、確実に次の世代へ伝わっている。団地で栽培されているみかんの種類は多種多様に変わってきており、みかんの木とともに世代交代が進んでいて、新たなことに挑戦しようという意欲のある方が多いのだと感じた。  
今後も柑橘産地が守られ、この地域で営農する人々が安心して暮らし続けられるよう、地元の声を聴きながら必要な整備や支援を行っていききたい。

——今後の展望についてお聞かせください

阪口 田代団地で多く作られているセミノールは、寒さや太陽の光、鳥害から守るために果実に袋を掛けるのですが、その袋掛け作業をする方々が高齢化しています。40年以上セミノールを作っているベテラン農家さんは、素晴らしい袋掛けの

技術を持っており、真似しようと思いましたが、なかでできませんでした。この方は、地域の気候や水条件に合う柑橘を求め、いろいろな柑橘の栽培にもチャレンジされており、見習うところが多いです。私もこういった技術や思いを受け継いで、次の世代に残していきたいと思えます。

永田 御浜町神木団地内にある水路は、樹園地だけでなく地域の田んぼの水路としても使われています。一体として取り組むことで水路の管理がしやすくなるというところで、今年度からこの地域の田んぼを多面的機能支払交付金の活動範囲に加えました。これまでは樹園地だけを活動範囲としていたのですが、今後は地域の子どもたちと一緒に田んぼアートをするなど、これまではできなかったような新たな取組をしていきたいと思っています。



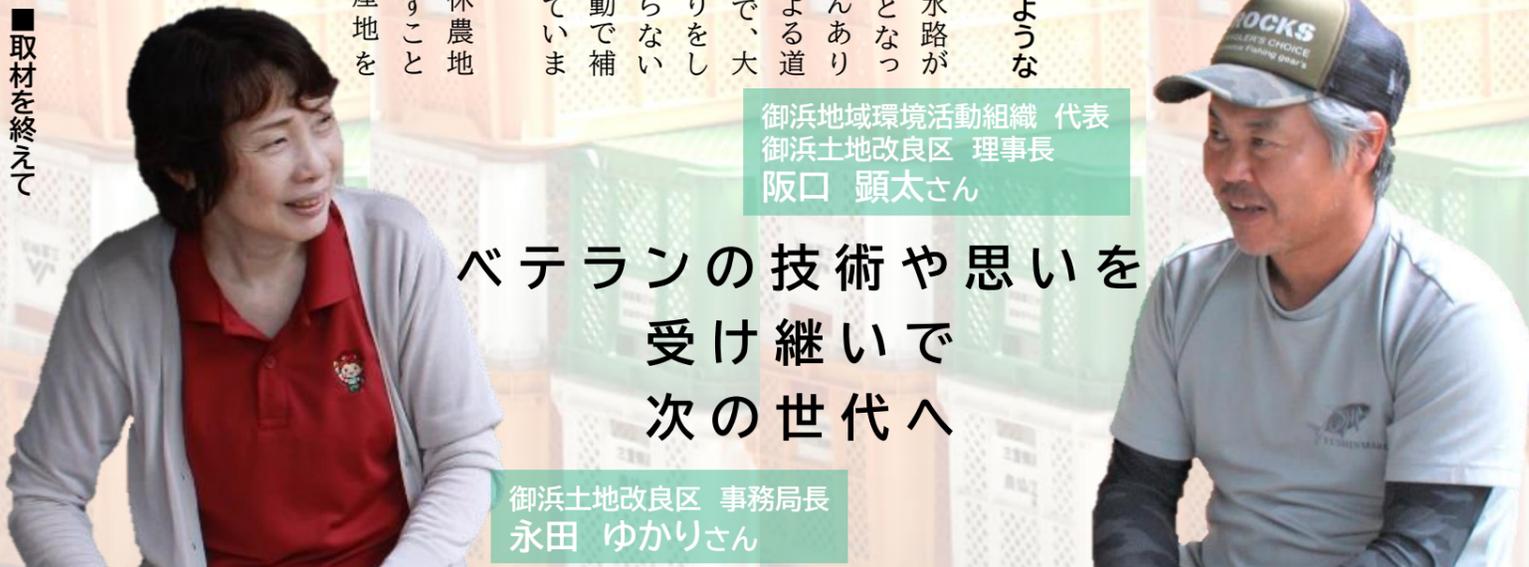
1. 御浜町のみかん畑  
2. 引作団地のひまわり  
3. 右から 熊野農林事務所 福永、阪口さん、永田さん、御浜町役場 竹中さん



### 【基本データ】

組織名: 御浜地域環境活動組織 / 組織設立年: 平成26年  
活動面積: 畑 288ha、田 1ha / 活動メニュー: 農地維持支払、資源向上支払(共同)

取材: 三重県熊野農林事務所 山口、福永(令和4年6月)  
問い合わせ先: 三重県熊野農林事務所 農村基盤室 農村計画課(0597-89-6128)



御浜地域環境活動組織 代表  
御浜土地改良区 理事長  
阪口 頭太さん

## ベテランの技術や思いを受け継いで 次の世代へ

御浜土地改良区 事務局長  
永田 ゆかりさん